

Moyle (1996) の予測

- 1) 河川において、最も成功する侵入者(invaders)はその地域の水理学的枠組み(hydrologic regime)に適応したものである。
- 2) 高度な人為の攪乱を受けた生態系(aquatic systems)においては、人為による攪乱の程度が低い生態系より非常に多くの種が侵入できる。
- 3) 殆どの魚種が新たな侵入者や新たな群集(systems)への侵入に対して適合する能力をもっている；
侵入による消滅(extinction)は稀である。
- 4) 在来種(resident)の多様化の如何にかかわらず、すべての魚類群集(assembly)は侵入される。
- 5) 改変されていない(unmodified)川や湖においては、侵入者として成功するであろう魚は最高位の捕食者または雑食者そして／またはデトリタス食者である。
- 6) 生態系への侵入はその殆どが在来(native)の生物群集が一時的に破壊されるか消耗(depleted)した時に成功する。